

図書館 Information インフォメーション

【本館】☎055-272-8888

■新図書館開館に向け準備中。

【三珠分館】☎055-272-1204 開館時間 9:00 ～ 17:00

■休館日：毎週月曜・祝日・年末年始

【六郷分館】☎0556-32-2002

開館時間【平日】正午～ 19:00【土・日】9:00 ～ 17:00

■休館日：毎週月曜・祝日・年末年始

予告 図書館全館休館します。

図書館システム機器入れ替え作業のため、下記の期間は全館休館となります。皆さまには大変ご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどお願いいたします。

【休館期間】11月18日(日)～23日(金)

※図書館ホームページは11月17日(17:00)～24日まで利用できません。

※資料の確認や延長・予約等の受付ができません。

※返却は、各図書館のブックポストへお願いします。

新着図書

三珠分館

■一般向け

『老いる自分をゆるしてあげる。』
(上大岡トメ・著/幻冬舎)

『キッパリ!』『スッキリ!』で
人気の著者・上大岡トメさんが、
50歳を超え身体に変化が起り始めた自身の老化と
向き合うコミックエッセイ。



今月のおはなし会

気軽にどうぞ下さい!

■本館－〔乳幼児〕 9/26(木) 11:00 ～ 11:30

■三珠分館－〔幼児～小学生〕 毎週(火) 15:30 ～ 16:00

〔乳幼児〕 9/27(金) 11:15 ～ 11:45

■六郷分館－〔幼児～小学生〕 9/17(火) 15:30 ～ 16:00

夏の工作教室

町役場大会議室で、夏の
工作教室を開催しました。

コルクで個性豊かな動物
を作りました。多くの方
でご参加ありがとうございました。
(7/30 本館)



夏のおはなし会

六郷分館では「夏のお
はなし会」を開催しました。

子どもたちは初めて見る
大型紙芝居や絵本カルタで、
夏のおはなしを楽しみまし
た。(8/1 六郷分館)



第2回 三珠・六郷合同工作教室

六郷分館では今回
で2回目となる合同
工作教室を開催しま
した。

子どもたちは人気
キャラクターをおり
がみで折り、かわい
い作品が完成しまし
た。(8/6 六郷分館)



返却をお願いします。

現在、新図書館開館へ向けて資
料の整理を行っています。

貸出期限の過ぎている本・雑誌・DVD/CD等をお
持ちの方は早めの返却をお願いします。町役場本
庁舎正面玄関右側に設置してあるブックポストへ
ご返却下さい。三珠分館・六郷分館でも返却でき
ます。※DVD/CDはカウンターで返却して下さい。



2020年版
山梨県民手帳

注文書

注文冊数		住所録
赤冊 / 青冊		冊

申込者	名前	
	住所	〒
	電話	()

※手帳の引渡し場所 (いずれか一つを○で囲む)

本庁舎 ・ 三珠庁舎 ・ 六郷庁舎 ・ 大同出張所

切り取り線

切り取り線



2020年版 山梨県民手帳予約受付中

サイズ：82mm × 145mm

表紙：ワインレッドのレザー調・スカイブルーのレザー調

写真は2019年版の物

手帳の内容

山梨県の情報満載！
一冊あれば、山梨県の今がわかる！

※手帳の内容は掲載予定です。一部変更になる場合がございます。

●統計編 山梨県主要統計、統計でみる山梨のすがた

●行政編 県の主要行政機関一覧、在県主要官庁等一覧

●名簿編 県関係国会議員、県議会議員等、市町村一覧

●生活編 県内の公立図書館、美術館、文学館、博物館、スポーツ施設、
緊急相談窓口

●郷土編 郷土自慢、山梨県が日本一!、山梨県の国宝、山梨県の自然公園、ふるさとの祭り・行事

●特集編 県政主要トピック紹介ページ

○監修 山梨県県民生活部統計調査課

【申し込み先】次のいずれかへお申し込み下さい。

本庁舎政策秘書課企画係☎ 055-272-1103 / FAX055-272-2525

三珠支所庶務係☎ 055-240-4153 / FAX055-240-4154

六郷支所庶務係☎ 0556-32-2111 / FAX0556-32-2887

大同出張所☎ 055-272-1504 / FAX055-272-1569

■販売価格など
【価格】550円(送付希望の場合、
送料は購入者のご負担となります)
※住所録(差込用) 80円を別売
りにて販売します。
※代金は手帳引渡し時にお支払
下さい。
※プレミアム版1,000部限定
販売(税込1,000円)〔予
約販売はありませんので直接
店頭で買い求め下さい。〕

■申込方法
電話にて町政策秘書課まで申
し込むか、左上の注文書に必要
事項を記入し、左記のいずれか
にお申し込み下さい。
※注文書は役場(本庁及び支所)
窓口にも設置してあります。
【申し込み期限】9月13日(金)
【お届け時期】10月中旬(予定)

お薬選びに参加する時代です

ジェネリック
医薬品
希望カードを
ご提示下さい



ジェネリック医薬品
希望カード

私はジェネリック医薬品を希望します

☎医薬品医療機器総合機構

(くすり相談窓口) ☎ 03-3506-9457

町町民課☎ 055-272-1105

石原 常信
畑川 匡
松井 榮治
大原 かほる
一瀬 松子
青柳 章臣
小澤 己代造
田中 静雲
渡邊 雪子
保坂 秀治

信 吾
信
恭 子
堅 志
稔
隆 宏
重 雄
宏 招
文 明
秀 樹

大 塚
市 大
市 市
市 市
市 市
市 市
市 市
市 市
市 市
市 市

死亡
お悔やみ申しあげます

氏名
届出人
地域

河野 昭和
河野 悦子
河野 上
河野 上
河野 野

小池 正三
小池 健
小池 上
小池 野

結婚
すばらしいご家庭を

両人の氏名

関 和馬
深澤 宏美

中橋 己哲
青山 惠梨
坂本 菜優
廣瀬 湊斗
真 由

真 市
英 二
慶 太
真 市
真 市

川 川
川 川
川 川
川 川
川 川

誕生
元気に育ってね

氏名
届出人
地域

おめでとう
7月届出分
(敬称略)

※本人・ご家族の申し出があったもののみ掲載

令和元年度
やまなし男と女とのフォーラム
に参加しました

甲府市総合市民会館にて「令和元年度やまなし男と女とのフォーラム」働く・くらす・備える・誰もが活躍できる社会に向けて」が6月22日に開催され、県男女共同参画推進事業者等の表彰や、立教大学教授の萩原なつ子先生による基調講演「男女共同参画社会って何？」基礎から学び直す男女共同参画」、本町の防災アドバイザーにも委嘱されているNPO法人災害・防災ボランティア未来会代表の山下博史さんと富士吉田防災士会会長の渡辺俊久さん、甲府消防本部の小沢夕紀さんの3名によるシンポジウム「男女共同参画と防災」が行われました。



男女共同参画社会基本法が施行から今年で20年の節目を迎え、改めて男女共同参画の重要性を考えさせられました。参加された笠井辰生さんの感想を紹介します。

講演では、萩原先生が替え歌を交えて男女共同参画の歴史や基礎を紹介されました。

ルイス・フロイスの記録によれば、江戸時代には男女ともに家事をし、女子差別撤廃条約が1985年に批准され、男女雇用機会均等法や国籍法の改正に加えて、家庭科・技術科の男女別履修が男女とも必修に改められたのもここからであるのとこのでした。女性の職場環境を「ガラスの天井」となぞらえるのに対し、男性の自由を「ガラスの地下室」と呼び、男性にとっても性別役割からの解放が必要なのではないか、また、組織や自分の中にあるアンコンシヤスバイアス（無意識の偏見）に気づけるかどうかが大切であるとお話されました。

日本のジェンダーギャップ指数は先進国中最下位で、全国の女性自治会長は5%台。消滅可能性都市に挙げられた豊島区が

「女性が暮らしやすいまちづくり」の推進を掲げ、立ち上げられた「としま100人女子会」事例など、様々な気づきを頂きました。

続くシンポジウムでは、万一の避難所生活には自分に何が必要かを考えて準備して欲しいとのことでした。例えば女性なら、リッブと眉墨など。避難所の男女別のトイレ・更衣室の設置は皆が当たり前と考えますが、最近では性同一性の不安を抱える人たちへの対応も課題です。

甲府消防本部の女性司令補小沢さんは、女性職員が警察9.4%に比べ消防は2.7%という女性の少ない職場の中での苦労ややりがいなどを紹介されました。

閉会後に小沢さんをお見かけしたので、消防士を志したきっかけをお尋ねしたところ、子どもの頃近所で火事があったし、しばらく火や音へのトラウマに悩んだがその克服が逆に使命感に繋がったとのことでした。

防災も男女共同参画も、想像力を働かせること、アンコンシヤスバイアスを自覚してみることが大切だと気づかされるフォーラムでした。

市川三郷町在宅福祉サービス

町福祉支援課 ☎ 055-272-1106

町で行う在宅福祉サービスの一部を紹介します。申し込み・ご相談は町福祉支援課で受け付けます。

配食サービス事業

- 【内 容】栄養バランスの取れた昼食のお弁当配達サービス（栄養士が考えた献立）
- 【対 象】おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者又は障害者だけの世帯で、調理が困難な方
- 【利用料】10月から改定
- 町民税非課税世帯で本人の年金収入等が80万円未満の方
1食 250 円（9月まで）→ 300 円（10月から）
 - 本人の年金収入等が80万円以上の方
1食 350 円（9月まで）→ 400 円（10月から）

軽度生活援助事業

- 【内 容】庭の草取り、植木せん定、網戸張り替え、室内片付けなどの作業を『シルバー人材センター』へ依頼し、費用の一部を補助
- 【対 象】町民税非課税世帯で、おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者又は障害者だけの世帯
- 【利用料】事業費の1割 年度2回まで利用可能
1回の限度額は 30,000 円（材料費・処分料自己負担）

ふれあいペンダント事業

- 【内 容】緊急時、身に着けたペンダントのボタンを押すことで、『安心安全見守りセンター』が対応し、近所の協力員や消防署に連絡
- 【対 象】おおむね65歳以上の虚弱な一人暮らしの高齢者、高齢者又は障害者だけの世帯
- 【利用料】利用料・設置料とも町が負担 ※電話料は利用者負担

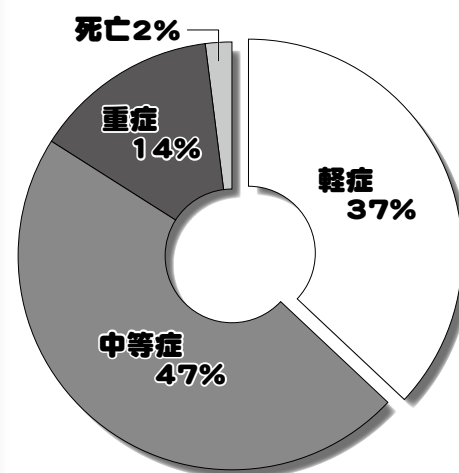
9月9日は「救急の日」



救急車の適正利用を お願いします。

■ 峡南消防本部 ☎ 055-272-1919

■救急搬送程度割合（平成30年）



近年、単なる酒酔いや切り傷、捻挫程度のけがなど、緊急性がないのに救急車を要請されるケースが増えており、救急搬送した傷病者のうち軽傷者の割合が37%に上ります。

峡南消防本部は県内で一番広い面積を管轄しており、出動要請が重なった場合には、遠いところから駆け付けることとなります。そのため現場に到着するまで時間を要し、本当に緊急性のある傷病者への対応が遅れてしまい救える命が救えなくなる恐れがあります。

緊急性がなく自分で病院に行ける場合は自家用車やタクシーなど救急車以外の交通手段を利用して受診して下さい。

峡南消防本部「救急の日」イベント 9月8日（日）9時30時～12時30時

【場 所】富士川クラフトパーク レストラン前広場
【内 容】応急処置説明・体験（心肺蘇生法）・消防車両展示・ミニ消防車乗車体験・記念撮影・救急活動訓練展示
※お子さまには景品を用意しています。（数量限定）
※小雨決行、雨天時は屋内にて救急法と撮影会を行います。大規模災害発生時は中止となります。

年金生活者支援給付金の支給

10月から制度開始

年金を含めても所得が低く、経済的な援助を必要としていて要件に該当する方が対象

年金を含めても所得が低く、経済的な援助を必要としている下記の要件に該当する方に対し、年金に上乗せし、給付金を支給します。対象者には、令和元年9月以降、日本年金機構より年金生活者支援給付金請求書が送付される予定です。給付金を受けるためには、日本年金機構に年金生活者支援給付金請求書の提出が必要となるためご注意ください。手続き等詳しくは、給付金専用ダイヤルへお問い合わせ下さい。

障害をお持ちの方や遺族への給付金（障害・遺族年金生活者支援給付金）

- ①障害基礎年金または遺族基礎年金の受給者であること
 - ②前年の所得が462万1千円以下（扶養親族等の数により増額）であること。
- 【給付額】
- ◆障害等級2級の方、遺族である方 5,000 円
 - ◆障害等級1級の方 6,250 円

高齢者への給付金（老齢年金生活者支援給付金）

- ① 65 歳以上で、老齢基礎年金を受けている方
 - ②請求される方の世帯全員の町民税が非課税の方
 - ③前年の年金収入額とその他の所得額の合計が 879,300 円以下の方
- ※給付額は保険料を納めた期間、免除期間により異なります。詳しくは給付金専用ダイヤルへお問い合わせ下さい。

☎ 給付金専用ダイヤル

0570-05-4092

